

2013年度の主な実施事業

日付	活動主体	活動種類	活動内容
4月20日 -21日	エコ貯、未来生活、 ケータイゴリラ	ブース出展	アースデイ東京 2013(代々木)
	ごみゼロ	環境対策	
4月27日 -28日	ごみゼロ	環境対策	ARABAKI ROCK FEST.13' (宮城県)
5月18日 -19日	ごみゼロ	環境対策	ONE LOVE JAMAICA FESTIVAL(代々木)
6月1日 -2日	ごみゼロ	環境対策	頂 ITADAKI2013(静岡県)
6月1日	未来生活 now	国際会議	アフリカ開発会議 TICAD5 に有志メンバー参加(横浜)
6月1日 -2日	ごみゼロ	環境対策	エコライフフェア 2013(代々木)
6月29日	ごみゼロ	環境対策	渚音楽祭 東京 2013(調布)
7月6日 -7日	ごみゼロ	環境対策	earthgarden 夏(代々木)
7月10日	未来生活 now	企画展示	東京だからできる有機のまちづくり展(8/10まで、地球環境パートナーシッププラザ(GEOC))(渋谷)
7月13日	未来生活 now	ブース出展	渋谷 AX 「No More Fuxxin Nukes」(渋谷)
7月26日 -28日	ごみゼロ	環境対策	FUJI ROCK FESTIVAL 13' (新潟県)
	未来生活 now	ブース出展	
8月4日	未来生活 now	ブース出展・セミナー	「新宿発！食卓を変えれば未来が変わる」in 新宿 NPO 協働推進センターまつり(新宿)
8月10日 -11日	ごみゼロ	環境対策	SUMMER SONIC 2013 OSAKA(大阪府)
8月10日	未来生活 now	セミナー	東京だからできる有機のまちづくり～世界の TOKYO にゆうきのネットワークを(渋谷)
8月16日 -17日	ごみゼロ	環境対策	RISING SUN ROCK FESTIVAL2013 in EZO(北海道)
8月31日	ごみゼロ	環境対策	RUSH BALL 15th(大阪府)
9月2日	未来生活 now	企画展示	エコライフからミライフへ～東京だからできる、有機のまちづくり(10/30まで、丸の内さえずり館)(有楽町)
9月5日	エコ貯金	企画展示	パタゴニア助成金プログラム「ボイス・ユア・チョイス」(渋谷)
9月21日 -22日	ごみゼロ	環境対策	中津川 THE SOLAR BUDOKAN 2013(岐阜県)
9月22日	ごみゼロ	環境対策	京都音楽博覧会 2013(京都府)
9月27日	未来生活 now	セミナー	丸の内さえずり館 企画展示関連セミナー「始めよう！未来生活 now」(有楽町)
10月5日	未来生活 now	セミナー	SDGs と持続可能な地域～ユースによる未来への提言に向けたキックオフ！～(京橋)
10月20日	ごみゼロ	環境対策	土と平和の祭典 2013(日比谷)
10月25日	未来生活 now	セミナー	丸の内さえずり館 企画展示関連セミナー「東京発！いまこそ有機」(有楽町)
10月26日	ごみゼロ	環境対策	earthgarden 秋(代々木)
11月24日	ASJ 全体	総会	臨時総会で NPO 法人化議決(新宿)
12月12日 -14日	水源、エコ貯、未来 生活、ケータイゴリラ	ブース出展	エコプロダクツ 2013(東京ビッグサイト)
	ごみゼロ	環境対策	
12月22日	ASJ 全体	交流会	A SEED DAY(新宿)
1月23日	ごみゼロ	総会	NPO iPledge 設立総会
1月26日	ケータイゴリラ	ブース出展	アースデイマーケット(代々木)
1月27日	未来生活 now	セミナー	エシカルケータイ実行委員会主催「タックスヘイブン 企業の税金逃れと鉱山開発の関係は？」(神田)
2月9日	エコ貯金	セミナー	エコで身近なお金の循環について考えてみよう！報告会&ワークショップ～(神奈川県)
3月15日	未来生活 now	セミナー	ワカモノ×ミライ「やるのは私だ！若者主役の未来を考える勉強会
3月18日	ケータイゴリラ	講師派遣	神奈川総合高校に講師派遣(神奈川県)

NPO 法人格取得について

ASJ は 2013 年 11 月に臨時総会を開催し、NPO 法人格を取得することを決定しました。その後、準備を進め、3 月末に所轄庁の東京都より NPO 法人として認証を受けました。4 月 1 日に法務局へ NPO 法人の登記申請をして、無事 NPO 法人格を取得しました。

【NPO 法人格を取得した目的について】

大前提として、現在の活動及びこれからの活動を行いやすくするための「道具」として NPO 法人格を取得しています。NPO 法人格を取得したことによって、何か本質的なことが変化したり、活動内容が大幅に変更したりということはありません。今まで通り、ミッションに従って活動を行っていきます。

責任の分散という意味でも NPO 法人格を取得しました。任意団体では代表個人に責任が集中し、現在の予算規模・活動内容ですと、個人が責任を負うのは荷が重い場合もあります。個人一人に責任が集中しないよう、法人として責任が負えるように体制を整えました。

資金調達の面では、助成金や委託事業を獲得する際、法人格を持つことが条件のものも多く、活動をする上で必要な助成金や委託事業を獲得したい時に備え、NPO 法人化したという目的もあります。

【NPO 法人になってからの変更点について】

任意団体の時は、役員（理事・監事）の承認、活動計画や予算の承認は総会での議決事項になっていましたが、今後は理事会での議決事項になるよう定款を定めました。

役員承認に関して、現在 ASJ は活動体の代表は理事になることと定めています。新しく活動体を始めるとき、もし理事の承認が総会の議決事項にしておくと、活動を始めたいと思っても、年 1 回の通常総会まで待つか、臨時総会を開くかして理事にならないと活動が始められないことになり、活動に機動性がなくなってしまいます。活動計画と予算の承認についても同様で、変更があるたびに、臨時総会を開催するというのは本来の活動に支障をきたすことになってしまいます。以上のような理由で変更をしていますので、ご理解いただくと有難いです。

そして、これからは定款に則った組織の運営をしていくこととなります。この定款も「道具」に過ぎず、私たちの活動にプラスに成るよう定款を使っていかなければなりません。定款に縛られすぎて、本来の活動に支障をきたすことがないように行動していきたいと考えています。

後は会員の皆さまには直接関係してきませんが、毎事業年度初めの 3 ヶ月以内に所轄庁へ事業報告書、決算書類、財産目録、前事業年度の年間役員名簿、前事業年度末日における社員のうち 10 人以上の者の名簿を報告する義務を負うこととなります。

ASJ が設立されてから現在に至るまで、日本や世界でも NGO/NPO の数は増え、活動が成果を上げる一方で、環境問題はより深刻化し、社会を取り巻く状況はさらに複雑化しています。

ボランティアの自発性と ASJ として活動すべきテーマがあるところに、新しい活動はこれからも生まれ続けます。生まれた活動を効果的に継続していき、最大限の成果を挙げられるようにするための NPO 法人格と考えています。

これからも、皆さまのご参加・ご支援をよろしくお願いいたします。

Panasonic NPO サポートファンド助成「組織及び財政基盤強化事業」

1. 組織及び財政基盤強化事業

ASJ 設立から 23 年が経ち、経済の引き起こす環境・社会問題がますます深刻化する中、2013 年 5 月理事会で「ASJ の組織や財政はこのままではいけない！」という問題意識が共有されました。ASJ 理事会は、組織を生まれ変わらせる覚悟を持って、Panasonic NPO サポートファンド(※)に組織及び財政基盤強化事業を 2013 年 7 月に申請し、2014 年 1 月からの助成が決まりました。

※Panasonic NPO サポートファンドとは、社会課題の解決促進に向けて、国内で先進的な取り組みを展開する NPO 等に対して、第三者の多様で客観的な視点を取り入れて実施する組織基盤強化の取り組みを応援する助成金です。

2. 申請内容

(1) 事業名：組織変革期における組織及び財政基盤強化のための課題抽出・解決案立案

(2) 期間：2014 年 1 月 1 日～2014 年 12 月 31 日

(3) 体制：ASJ 理事会・事務局及び活動メンバー有志

アドバイザー：謝金は本助成から充当されます。

田尻 佳史氏／認定特定非営利活動法人 日本 NPO センター

奥田裕之氏／認定 NPO 法人まちぼつと事務局

(4) 組織運営上の問題点・課題について(2013 年 7 月の申請段階で上げたもの)：

- ① ごみゼロ独立によるブランド力の低下
- ② ボランティアに占める社会人の増加と高年齢化
- ③ 財源の不安定化問題

(5) 内容：

2015 年からの組織基盤強化フェーズに向けて、2014 年は課題抽出・解決案立案フェーズとして、毎月の理事会や数回の合宿により課題抽出・深掘りと課題解決プラン立案をする事としました。

3. 実施事項とスケジュールについて

(1) 1 月～5 月：毎月の理事会及び作業部会において、実施内容の詳細を検討

(2) 3 月 7 日～9 日：合宿において中期ビジョンの確認

(3) 4 月 7 日：ASJ 理事・アドバイザー・サポートファンド事務局による全体打合せ

(4) 5 月 17 日～18 日：合宿において課題抽出・深掘り・課題解決プラン立案

(5) 6 月～7 月：課題解決プランの検証・具体化

(6) 7 月 31 日：サポートファンド 2015 年申請〆切

(7) 8 月～12 月：課題解決プランの検証・具体化



アースデイ東京 2014 実行委員会事務局業務

1. アースデイ東京について

アースデイは、4/22を「地球のことを考えて行動する日」として1970年に始まりました。現在は世界175カ国、約5億人が参加する社会運動となっています。アースデイ東京(以下、EDT)は2001年から毎年4/22前後の土日2日間、代々木公園をメイン会場に開催され10万人前後が集まる、日本最大規模の地球フェスティバルです。NGO/NPOを中心とした複数団体による単年度の実行委員会形式で運営されています。

ASJは2013年9月よりEDTと協議を重ねて、2013年12月よりEDT2014実行委員会事務局を開始する事となりました。



2. アースデイ東京 2014 実行委員会事務局業務

(1) 期間：2013年12月1日～2014年8月31日

(2) 体制：ASJ 事務局長宮腰が EDT 事務局長を兼務

宮腰以外に12月～5月までのべ5名を雇用(パートタイム含む、勤務期間は個人による)
うちASJから2名を雇用：浅田麻衣(2013年度共同代表)、笹井純也(事務局ボランティア)

(3) 業務地：ASJ 事務所内に EDT 事務局を設置

(4) 業務内容：①事務局運営：労務管理、会計、備品管理等、実行委員会運営

②イベント制作：協賛対応、広報(WEB、印刷物、記者発表制作)、後援対応、代々木公園対応、ステージ制作、出店管理(飲食・NPO)、ボランティアコーディネート等

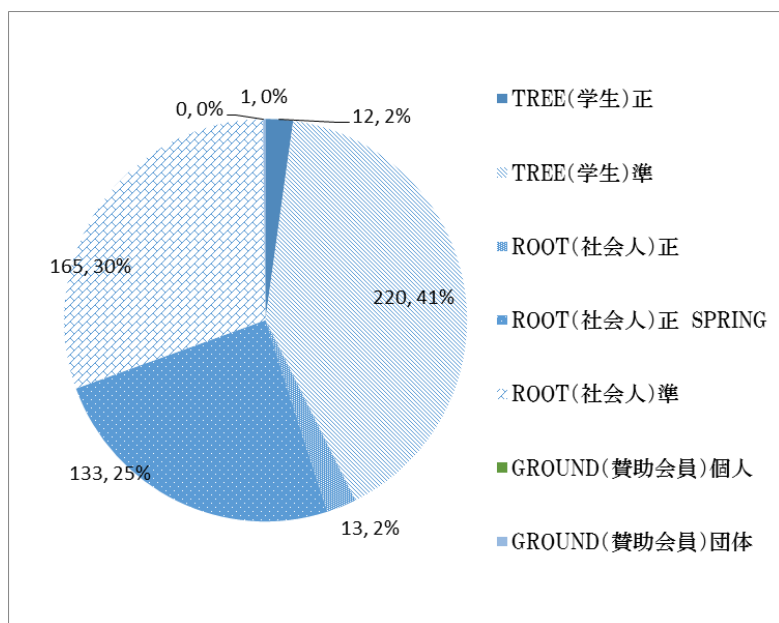


3. アースデイ東京 2014 について

- (1) 主催者： アースデイ東京 2014 実行委員会 (実行委員長 C. W. ニコル)
- (2) 開催期間： 2014年4月19日(土)、20日(日)ほか
- (3) 開催場所： 代々木公園ほか
- (4) テーマ： この地球の声に耳をすまそう
- (5) 来場者： 2日間延べ120,000人(代々木公園会場/2013:90,000人)
- (6) 実行委員 56団体
- (7) ボランティア 340名

2013 年度会員内訳 (2014 年 3 月末時点)

2013年度	実績(名)	割合
TREE (学生) 正	12	2.2%
TREE (学生) 準	220	40.4%
ROOT (社会人) 正	13	2.4%
ROOT (社会人) 正 SPRING	133	24.4%
ROOT (社会人) 準	165	30.3%
GROUND (賛助会員) 個人	0	0.0%
GROUND (賛助会員) 団体	1	0.2%
合計	544	100.0%



組織体制 (2014 年 6 月末時点)

